

2026年度 シラバス(授業内容)

昼間部 1 年 観光科 観光トラベルコース

1.シラバスとは

シラバスは、授業の内容を予め受講者に知らせるもので、到達目標・使用教材・単位数等が記載されています。当校の教育理念は「ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成」です。ホスピタリティとはお客様をおもてなしすること、心配り・気配り・思いやりを意味します。相手の立場に立って考え、行動できる人間を育成することを念頭にカリキュラム編成をしています。同時に卒業後、即戦力として活躍できるよう専門分野においても基礎・応用からの実践教育を取り入れたカリキュラムとなっています。

2.科目編成(カリキュラム)の概要

科目編成は、共通科目と専門科目です。

全科目が必修科目となり、卒業にはすべての単位取得が必要です。

(1) 共通科目: 人間力を高めること、職業人として必要なビジネス教養を身に付ける科目構成です。

(2) 専門科目: 各科各コースの専門分野に即した科目構成です。



学校法人 中村学園

国際トラベル・ホテル・ブライダル専門学校

2026 年度昼間部 1 年 観光科 観光トラベルコース

進級・卒業基準単位

		1年		2年		卒業 基準単位
		前期	後期	前期	後期	
必修	共通科目	4	3	3	3	13
	専門科目	14	10	13	16	53
合計		18	13	16	19	66

各期全単位を取得すること。

履修科目・単位一覧

実務経験のある教員による科目

2026年度入学生 観光科 観光トラベルコース 履修科目・単位一覧(前期13週・後期13週)																	
	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	科目名	区分	単位	時間数	
共通科目	キャリアデザインⅠ	演	1	26	キャリアデザインⅡ	演	1	26	社会人教養Ⅰ	講	1	26	社会人教養Ⅱ	講	1	26	
	English CommunicationⅠ	演	1	26	English CommunicationⅡ	演	1	26	English CommunicationⅢ	演	1	26	English CommunicationⅣ	演	1	26	
	デジタルスキルⅠ	演	1	26	デジタルスキルⅡ	演	1	26	手話講座Ⅰ	演	1	26	手話講座Ⅱ	演	1	26	
	ビジネスホスピタリティ	演	1	26													
	小計		4	104	小計		3	78	小計		3	78	小計		3	78	
必修科目	観光業界ガイド	演	1	26	添乗実務Ⅰ	演	1	26	添乗実務Ⅱ	演	1	26	観光実務Ⅱ	演	3	78	
	観光業界基礎Ⅰ	演	1	26	観光業界基礎Ⅱ	演	3	78	観光実務Ⅰ	演	3	78	観光実務Ⅱ	演	3	78	
	JR運賃・料金	講	2	52	時刻表実務	講	1	26	インバウンド対策Ⅰ	演	1	26	インバウンド対策Ⅱ	演	1	26	
	ワールドステイネーションズⅠ	講	1	26	ワールドステイネーションズⅡ	講	1	26	ワールドステイネーションズⅢ	演	1	26	ワールドステイネーションズⅣ	演	1	26	
	国内観光資源Ⅰ(A)	講	1	26	国内観光資源Ⅱ	講	1	26	国内観光資源Ⅲ	講	1	26	SPT	演	1	26	
	国内観光資源Ⅰ(B)	講	1	26	就職試験対策	演	1	26	国内管理者対策Ⅰ	講	1	26	電話対応ベーシック	演	1	26	
	国内観光資源Ⅰ(C)	講	1	26					国内管理者対策Ⅱ	講	1	26					
	国内旅行実務	講	1	26					エクササイズⅠ	演	1	26	エクササイズⅡ	演	1	26	
	旅行業法・旅行業約款	講	2	52					卒業制作Ⅰ	演	1	26	卒業制作Ⅱ	演	1	26	
	アマデウスⅠ	演	1	26	アマデウスⅡ	演	1	26	Tourism EnglishⅠ	講	1	26	Tourism EnglishⅡ	講	1	26	
	SNSプロモーションⅠ	演	1	26	SNSプロモーションⅡ	演	1	26									
	サービス接遇	演	1	26													
									中国語Ⅰ/韓国語Ⅰ	講	1	26	中国語Ⅱ/韓国語Ⅱ	講	1	26	
								企業実習				実	5	150			
	小計		14	364	小計		10	260	小計		13	338	小計		16	436	
	1年前期 合計		18	468	1年後期 合計		13	338	2年前期 合計		16	416	2年後期 合計		19	514	
	1年 合計			31	806	2年 合計			35	930	2年間 総合計			66	1,736		
行事・研修	1年前期				1年後期				2年前期				2年後期				
					中村学園祭 スポーツ大会								中村学園祭 スポーツ大会				

共通科目

26年度シラバス（授業計画）

科目名	キャリアデザインⅠ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	昼間部全コース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：就職室				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	専門学校への入学は、就職を前提とした各人の進路を見出すことが大きな意義です。就職をする上で最も重要なことは自分を知ることです。当授業では、職業人としての心構えを身に付け、自己分析・企業研究を行い、内定へ向けたサポートを行います。				
到達目標	1、社会人へのステップに繋がる職業人としての基礎知識とマインドを身につける。 2、学生生活や人間関係、将来の仕事などで役に立つ自分の強みについて知る。 3、就職活動の基本的な考え方を理解し、実践に備える。 4、内定を勝ち取るための準備を進め、就職活動を通じて社会で通用する人材を目指す。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	専門学校生のための就職内定基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	1 キャリアデザインとは「仕事」とは？人はなぜ働くのか	1 就職活動スケジュール 求人票の見かた(雇用形態・社会保険・年金制度など)			
	2 キャリアデザインについて① 進路を考えよう(キャリア形成)・専門学生の強みを知る	2 身だしなみについて(就職活動本番の身だしなみ・マナーについて) 企業実習の振り返り			
	3 キャリアデザインについて② 企業で求められる人材とは？専門学生の就職活動の流れ 企業実習について	3 履歴書・ESの書き方演習			
	4 自己分析① 就職活動は自己分析から始まる ライフラインチャートを作ろう 企業実習について	4 就職活動における学内ルールについて (求人種別・キャリアサポートセンター利用方法について)			
	5 自己分析② 「これまで何をしてきたか」「今、何をしているか」「これから何をしたいか」を考える 企業実習について	5 自己PR作り方			
	6 自己分析③ 「努力したこと」「自分の性格」を考える	6 会社について知る 企業講演会①			
	7 性格診断 MBTIからみた自身の傾向と向き合う 結果をもとに「長所・短所」を考える	7 志望動機の作り方			
	8 企業研究① 企業研究の進め方 業種・職種を調べる	8 会社について知る 企業講演会②			
	9 企業研究② 先輩の就職先について調べる	9 面接について①(グループディスカッション・面接対策)			
	10 企業研究③ 各企業の特徴について調べる	10 会社について知る 企業講演会③			
	11 企業研究④ 企業の最新動向を把握する	11 面接演習① (本番を想定した面接練習)			
	12 就職活動サイトの登録(マイナビ)	12 面接演習② (本番を想定した面接練習)			
	13 前期の振り返り、企業実習について	13 後期の振り返り 就活スケジュール確認			
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	English Communication I・II			科目区分	共通科目
対象	昼間部全学科全コース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：Native teacher				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	Anyone can speak English with foreigners with some effort. Simple key sentences and concepts are practiced through conversation, listening, and activities. Classes are divided by level, but all classes are taught in English only, with a native English speaker.				
到達目標	Communication in simple English about everyday topics. Students will be able to communicate with people from different countries and cultures.				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	Speak Now Level 1 Student Book (Oxford)				
授業計画	1 Self-introductions		1 Asking about family & family members		
	2 Greetings		2 Describing & comparing personality		
	3 Introducing yourself		3 Giving & responding to compliments		
	4 Introducing others		4 Talking about clothes		
	5 Making small talk & review for test		5 Review for test		
	6 Speaking test 1		6 Speaking test 1		
	7 Expressing likes & dislikes		7 Talking about routines		
	8 Asking about favourites		8 Asking follow-up questions		
	9 Asking about & telling the time		9 Talking about sequences		
	10 Asking for & giving opinions		10 Talking about ongoing activities		
	11 Review for test		11 Review for test		
	12 Speaking test 2		12 Speaking test 2		
	13 Review		13 Review		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験50%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験50%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	デジタルスキルⅠ・Ⅱ			科目区分	共通科目
対象	1年生 全学科			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	現代社会において、基本的なパソコン操作は必須スキルです。基礎的なPC操作を理解するとともに、Word Excelの基本操作を修得します。1年次後半には就職活動に向け、自身で履歴書を作成しPDFに変換、google drive等の活用をできるようにします。				
到達目標	アプリケーションの起動やファイル操作をはじめ、Word Excelを使用した簡易的な文書作成ができることを目標とします。また、文書作成において重要なタッチタイピングスキルを“ホームポジションを意識して両手で文字が打てるレベル”まで伸ばしましょう				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書 教材	<ul style="list-style-type: none"> ・「30時間アカデミック情報リテラシー Office2021」(実教出版) ・USBメモリ 				
授業計画	1	Word 基礎,タイピング等	1	Excel 基礎,等	
	2	Word 基礎,タイピング等	2	Excel 基礎,等	
	3	Word 基礎,タイピング等	3	Excel 基礎,等	
	4	Word 基礎,タイピング等	4	Excel 基礎,等	
	5	Word 基礎,タイピング等	5	Excel 基礎,等	
	6	Word 基礎,タイピング等	6	Excel 基礎,等	
	7	Word 基礎,タイピング等	7	Excel 基礎,等	
	8	Word 基礎,タイピング等	8	Excel 基礎,等	
	9	Word 基礎,タイピング等	9	Excel 基礎,等	
	10	Word 基礎,タイピング等	10	Excel 実務 (履歴書作成①)	
	11	Word 実務 (企業お礼状①)	11	Excel 実務 (履歴書作成②)	
	12	Word 実務 (企業お礼状②)	12	Excel 実務 (履歴書作成③)	
	13	Word 実務 (企業お礼状③)	13	Excel 実務 (履歴書作成④)	
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ビジネス・ホスピタリティ			科目区分	共通科目
対象	全学科 全コース1年生			授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：担当講師				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/>	実務経験内容：			
授業概要	観光ビジネス業界にふさわしいマナーや必要知識・おもてなし（ホスピタリティ）を身に付けること。ビジネスマナーを基にロールプレイを交えた内容で学び、「ホスピタリティマインドを備えた豊かな人材の育成」の基礎を学ぶ。				
到達目標	社会人としてのビジネスマナーの習得をした上で観光業界のホスピタリティ事例等を学ぶ。				
検定資格	なし・必修・ <u>任意</u> 名称：				
教科書教材	秘書検定合格教本2・3級 新星出版社				
授業計画	1 挨拶の重要性・第一印象の重要性・メラビアンの法則 実践ロールプレイ				
	2 相手に良い印象を与えるコツ 実践ロールプレイ				
	3 自己管理のポイント				
	4 社会人としてのルール				
	5 報告・連絡・相談 実践ロールプレイ				
	6 敬語の種類・正しい敬語の使い方（丁寧語・謙譲語・尊敬語等）				
	7 接遇用語の表現				
	8 接遇の立ち居振る舞い（受付・名刺の受け取り方） 実践ロールプレイ				
	9 ビジネス文書（基本文書体裁とルール、宛名書き） 実践ビジネス文書の作成				
	10 ビジネスメール 実践ビジネスメールの作成				
	11 電話のかけ方 実践ロールプレイ				
	12 おもてなし（ホスピタリティ）の事例および 実践ロールプレイ				
	13 まとめと振り返り				
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

観光トラベルコース

専門科目

26年度シラバス（授業計画）

科目名	観光業界ガイド		科目区分	専門科目
対象	観光科 観光トラベルコース、テーマパーク科テーマパークコース/エンターテインメントダンスコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数 前期：26時間
担当	講師名：平谷 琴音			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：旅行業界にて旅程管理実務経験あり。		
授業概要	将来、観光業界で働きたいと希望している学生に対し、観光業界ってどのような仕事があるのか？どのような会社があるのか？を学んでいただきます。特に1年生後期から就職活動がスタートしますので実際の就職活動を見据え、“幅広い業界知識”を身に付けます。お客様に一生に一度の「感動」を約束する仕事、それが観光業です。夢に向かって業界について学んでいきましょう。			
到達目標	観光業界を広く知ることで自身が目指す業界がどのように社会と関わりを持っているかを学びます。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし・ <input type="checkbox"/> 必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：			
教科書 教材	なし（適宜、資料を用意します）			
授業計画	1 観光業界全体の構成・業界動向			
	2 鉄道業界及び業界動向・勤務シフト例等			
	3 テーマパーク（運営）業界動向			
	4 テーマパーク（エンターテインメント）業界動向			
	5 旅行業界及び業界動向			
	6 エアライン業界及び業界動向			
	7 ホテル業界（宿泊）業界動向			
	8 ブライダル業界動向			
	9 ホテル業界（料飲）業界動向			
	10 ケーススタディー(テーマパーク編)			
	11 ケーススタディー(旅行・観光編)			
	12 期末試験対策			
	13 期末試験解説			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	観光業界基礎Ⅰ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	観光科観光トラベルコース			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数：4単位	前期：1単位 後期：3単位	時間数	前期：26時間 後期：78時間
担当	講師名：磯貝 妃香/平谷 琴音				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：旅行業界にて旅程管理実務経験あり。			
授業概要	将来、観光業界で働きたいと希望している学生に対し、観光業界ってどのような仕事があるのか？どのような会社があるのか？を学んでいただきます。特に1年生後期から就職活動がスタートしますので実際の就職活動を見据え、“幅広い業界知識”を身に付けます。お客様に一生に一度の「感動」を約束する仕事、それが観光業です。夢に向かって業界について学んでいきましょう。				
到達目標	観光業界を広く知ることによって自身が目指す業界がどのように社会と関わりを持っているかを学びます。				
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ 必修 ・ 任意 名称：				
教科書 教材	なし（適宜、資料を用意します）				
授業計画	1 観光業界全体の構成・業界動向①	1 観光業界のおさらい			
	2 観光業界全体の構成・業界動向②	2 鉄道業界・エアライン業界の現状			
	3 観光業界全体の構成・業界動向③	3 企業研究（就職における気になる業界の確認）			
	4 プランニング基礎①（プラン内容の検討）	4 企業研究（就職における気になる業界の確認）			
	5 プランニング基礎②（旅行作成の上での確認）	5 企業研究（就職における気になる業界の確認）			
	6 プランニング基礎③（ツアー作成・発表）	6 アウトドア基礎①（ロープワーク）			
	7 プランニング基礎④（団体・MICE）	7 アウトドア基礎②（焚火）			
	8 ホテル・旅館基礎（地方有名・100選）	8 アウトドア基礎③（グループワーク）			
	9 観光素材研究①（お土産・食事）	9 業界視察（観光業・旅行会社）			
	10 観光素材研究②（空港・駅）	10 業界視察（鉄道業・空港業）			
	11 観光素材研究③（アクティビティ）	11 業界視察（業界志望動機、自己PR）			
	12 観光素材研究④（観光イベント）	12 求人状況の確認			
	13 前期 総合まとめ	13 後期 総合まとめ			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	JR 運賃・料金			科目区分	専門科目
対象	観光科 観光トラベルコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：2単位	時間数	前期：52時間
担当	講師名：中山 健也				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：鉄道業界にて勤務経験あり。			
授業概要	JRの運賃料金システムについて、実務者として必要な知識・技術を身に付けるとともに、国内旅行業務取扱管理者試験で必要とされる能力を培い試験対策としていきます。国家試験の合格はもとより、業界で必要とされる知識の習得を目指して学習していきます。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・国内旅行業務取扱管理者試験の合格 ・業界で必要とされる実務能力の習得 				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：国内旅行業務取扱管理者				
教科書 教材					
授業計画	1 JRの基本的なルールについて				
	2 JR運賃（幹線と地方交通線の計算、通過連絡運輸）				
	3 JR運賃（各種運賃計算演習①）小テスト①				
	4 JR運賃（特例制度について、学生割引運賃の計算方法等）				
	5 JR運賃（各種運賃計算演習②）				
	6 JR運賃（団体運賃の計算方法について）小テスト②				
	7 JR料金（JR料金の基本的な考え方/計算）				
	8 JR料金（特急料金の変動、グリーン料金、寝台料金、）				
	9 JR料金（新幹線の料金計算、新幹線乗継について①）小テスト③				
	10 JR料金（新幹線の料金計算、新幹線乗継について②）				
	11 JR運賃料金（団体運賃/料金について）				
	12 JR料金（乗車券類の取扱い/払い戻し計算について）小テスト④				
	13 JR料金（JR料金総合演習）				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：授業理解度 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：授業理解度 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：授業理解度 30%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：授業理解度 30%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	ワールドデスティネーションズⅠ・Ⅱ			科目区分	専門科目
対象	観光科 観光トラベルコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：担当講師				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	実務経験内容：旅行業界にて旅程管理実務経験あり。			
授業概要	概論においては、世界を7エリアに分け、代表的な国・地域の基本情報について学ぶ。 各論においては、渡航先の更なる情報（地勢、宗教、言語、文化風習、歴史、観光資源その他）について理解を深める。授業内で、理解度を測るテストを実施する。履修内容、順番は、変更される場合がある。 2年次でⅢ・Ⅳの授業へ続く。				
到達目標	緯度・経度およびそれに関連する事項について理解し、考察できる。 世界のエリア、主要な国や地域、都市を地図上で把握できる。 渡航先の基本情報が理解できる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 必修	<input type="checkbox"/> 任意	名称：	
教科書 教材	旅に出たくなる地図 世界（帝国書院）/ 適宜プリント使用				
授業計画	1 授業ガイダンス、地図に慣れる	1 概論：北米			
	2 投影法、緯度、経度、大陸、エリア	2 概論：中南米			
	3 概論：エリア別に基礎を学ぶ・東アジア1	3 概論：オセアニア1			
	4 概論：東アジア2	4 概論：オセアニア2			
	5 概論：東南アジア1	5 各論：韓国、台湾			
	6 概論：東南アジア2	6 各論：香港・マカオ、中華人民共和国1			
	7 概論：南アジア、中東1	7 各論：中華人民共和国2			
	8 概論：中東2	8 各論：東アジアの補足			
	9 概論：ヨーロッパ1	9 各論：タイ、ベトナム、カンボジア			
	10 概論：ヨーロッパ2	10 各論：シンガポール、インドネシア			
	11 概論：ヨーロッパ3	11 各論：インド、ネパール、その他			
	12 概論*ヨーロッパ4	12 各論：トルコ			
	13 予備日	13 予備日			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく。				
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、および出席率80%以上、および平常点 優。 B：評価試験60%以上、または出席率70%以上、または平常点 良 C：評価試験40%以上、または出席率60%以上、または平常点 可 D：評価試験40%未満、または出席率60%未満、または平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	国内観光資源 I (A)			科目区分	専門
対象	観光科 観光トラベルコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期 : 1単位	時間数	前期 : 26時間
担当	講師名：中山 健也				
	実務経験： 有・ <input type="checkbox"/>	実務経験内容：			
授業概要	国内観光資源は国家試験である国内旅行業務取扱管理者試験（9月実施）における重要科目として位置づけられています。従って、この授業は国家試験対策として前期に学習します。 地理検定・国内管理者試験などの地理の基礎部分として重要な科目になるこの教科は、プリント記入を中心にパワーポイントを利用して映像を見ていただきながら授業を進めます。				
到達目標	国内旅行業務取扱管理者試験合格				
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：国内旅行業務取扱管理者				
教科書 教材					
授業計画	1 北海道について				
	2 北海道について				
	3 北海道について（小テスト①）				
	4 東北地方について				
	5 東北地方について				
	6 東北地方について（小テスト②）				
	7 関東地方について				
	8 関東地方について				
	9 関東地方について（小テスト③）				
	10 国立公園/世界遺産まとめ				
	11 自然景観、代表的構造物、温泉、祭のまとめ				
	12 期末試験				
	13 期末試験返却/振り返り				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：授業理解度 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：授業理解度 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：授業理解度 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：授業理解度 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	国内観光資源 I（B）			科目区分	専門
対象	観光科 観光トラベルコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：磯貝 妃香				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・無	実務経験内容：旅行業界にて旅程管理実務経験あり。			
授業概要	国内観光資源は国家試験である国内旅行業務取扱管理者試験（9月実施）における重要科目として位置づけられています。従って、この授業は国家試験対策として前期に学習します。地理検定・国内管理者試験などの地理の基礎部分として重要な科目になるこの教科は、プリント記入を中心にパワーポイントを利用して映像を見ていただきながら授業を進めます。				
到達目標	国内旅行業務取扱管理者試験合格				
検定資格	なし・必修・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：国内旅行業務取扱管理者				
教科書 教材	なし				
授業計画	1 北陸地方について				
	2 北陸地方について				
	3 北陸地方について（小テスト①）				
	4 中部地方について				
	5 中部地方について				
	6 中部地方について（小テスト②）				
	7 関西地方について				
	8 関西地方について				
	9 関西地方について（小テスト③）				
	10 国立公園/世界遺産まとめ				
	11 自然景観、代表的構造物、温泉、祭のまとめ				
	12 期末試験対策/期末試験				
	13 期末試験返却/振り返り				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：評価試験 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	国内観光資源 I (C)		科目区分	専門科目
対象	観光科 観光トラベルコース / 鉄道科 鉄道交通サービスコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期 : 1単位	時間数 前期 : 26時間
担当	講師名 : 松川 信也			
	実務経験 : <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容 : 現役旅行添乗員。旅行コンサルティング会社経営。 総合旅行業務取扱管理者		
授業概要	前期で日本全国の観光資源、自然景観、郷土文化全般のうち中国・四国・九州沖縄地方について学び、後期は国内旅行の実務を行う上での必要知識を、日本の「祭」を中心に習得する。			
到達目標	1.国内旅行の実務上必要となる観光資源の傾向を理解する。 2.日本国内の主要な観光資源のうち、中国・四国・九州沖縄地方の内容を説明できるようになる。 3. 観光資源としての日本の「祭」全般について、説明できるようになる。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称 : 国内旅行業務取扱管理者 世界遺産検定			
教科書 教材	「旅に出たくなる地図・日本」(帝国書院)			
授業計画	1 2026 国内旅行の主要動向 (1)			
	2 2025 国内旅行の主要動向 (2)			
	3 中国・四国地方の基本観光地 (1)			
	4 中国・四国地方の基本観光地 (2)			
	5 中国・四国地方の基本観光地 (3)			
	6 九州地方の基本観光地 (1)			
	7 九州地方の基本観光地 (2)			
	8 九州地方の基本観光地 (3)			
	9 沖縄地方の基本観光地 (1)			
	10 沖縄地方の基本観光地 (2)			
	11 日本の他地域との関連観光地 (1)			
	12 日本の他地域との関連観光地 (2)			
	13 日本の他地域との関連観光地 (3)			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A : 評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 優 B : 評価試験 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C : 評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D : 評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	国内旅行実務			科目区分	専門
対象	観光科 観光トラベルコース			授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数	前期：26時間
担当	講師名：中山健也				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/>	実務経験内容：			
授業概要	JR・貸切バス・フェリー運送・宿泊機関の運賃料金のシステムについて、実務者として必要な知識・技術を身につけるとともに、国内旅行業務取扱管理者試験で必要とされる能力を培い試験対策としていきます。国家試験の合格はもとより、業界で必要とされる知識の習得を目指して学習していきます。				
到達目標	国内旅行業務取扱管理者試験を受験する際に必要な知識の習得				
検定資格	なし・必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：国内旅行業務取扱管理者				
教科書 教材					
授業計画	1 宿泊料金について				
	2 宿泊料金について				
	3 宿泊料金について（小テスト①）				
	4 貸切バスについて				
	5 貸切バスについて（小テスト②）				
	6 フェリーについて（小テスト③）				
	7 航空運賃について				
	8 航空運賃について				
	9 航空運賃について（小テスト④）				
	10 過去問題にて演習				
	11 過去問題にて演習				
	12 期末試験				
	13 期末試験返却/振り返り				
成績評価 方法	下記評価基準に基づく				
成績評価 基準	A：授業理解度 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：授業理解度 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：授業理解度 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：授業理解度 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	旅行業法・旅行業約款		科目区分	専門科目
対象	観光科 観光トラベルコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：2単位	時間数 前期：52時間
担当	講師名：磯貝 妃香			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：旅行業界にて旅程管理実務経験あり。		
授業概要	「旅行業法」は旅行会社とお客様との間にトラブルがないよう国と旅行会社の間に定められた『法律』です。「旅行業約款」は旅行会社とお客様と旅行を契約する上での『約束事』です。どちらも具体例をあげながら“旅行業界のルール”を学習し、過去問を解いて国家試験対策を行います。			
到達目標	観光業界を広く知ることによって自身が目指す業界がどのように社会と関わりを持っているかを学びます。 国内旅行業務取扱管理者資格の合格			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：			
教科書 教材				
授業計画	1 旅行業法①（目的・定義）	1 旅行業約款①（標準旅行業約款）		
	2 旅行業法②（登録）	2 旅行業約款②（募集型：適用範囲など）		
	3 旅行業法③（旅行業について）、小テスト①	3 旅行業約款③（用語の定義、契約）小テスト①		
	4 旅行業法④（募集型企画旅行）	4 旅行業約款④（契約書面と流れ）		
	5 旅行業法⑤（取引条件の説明）	5 旅行業約款⑤（確定書面と流れ）		
	6 旅行業法⑥（契約の締結）、小テスト②	6 旅行業約款⑥（解除権など）小テスト②		
	7 旅行業法⑦（契約の解除、団体グループ契約）	7 旅行業約款⑦（特別補償規程）		
	8 旅行業法⑧（旅程管理・損害賠償）	8 旅行業約款⑧（旅程保証・受注型企画旅行）		
	9 旅行業法⑨（受注型企画旅行・手配旅行）	9 旅行業約款⑨（手配旅行、旅行相談）小テスト③		
	10 旅行業法⑩（旅行業協会・サービス手配業）	10 旅行業約款⑩（貸切バス、フェリー、宿泊）①		
	11 旅行業法⑪（振り返り）小テスト③	11 旅行業約款⑪（貸切バス、フェリー、宿泊）②		
	12 旅行業法⑫（振り返り）、総合テスト	12 旅行業約款⑫（国内旅客運送約款）		
	13 旅行業法⑬（解答&解説）	13 総合テスト、解答&解説		
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験および授業理解度 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験および授業理解度 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験および授業理解度 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験および授業理解度 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	アマデウス I・II		科目区分	専門科目
対象	観光科 観光トラベルコース		授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数	前期：1単位 後期：1単位	時間数 前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：松本 多英美			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：航空業界にて実務経験あり。		
授業概要	アマデウスはGDS（Global Distribution System）として、全世界の航空会社や旅行会社にとって航空券やホテルなどを手配するための必要不可欠なシステムとなっています。アマデウスの国際線予約基本操作を習得し、アマデウスシステム検定試験 Specialist 資格取得を目指します。			
到達目標	① アマデウスシステムでの予約記録が作成できること。 ② アマデウスシステム検定試験 Amadeus Reservation Fundamentals 資格の取得。			
検定資格	なし ・ <input checked="" type="checkbox"/> 必修 ・ 任意 名称：			
教科書 教材	Amadeus 予約ユーザーガイド（最新版） アマデウス予約クイックガイド			
授業計画	1	オリエンテーション（システム概要）	1	前期振り返り
	2	各種コード検索 ①空港・都市（3レター）	2	PNR作成 応用① CHL・INF入力
	3	各種コード検索 ②航空会社（2レター）	3	PNR作成 応用② ARNKセグメント
	4	検索コード 小テスト	4	PNR作成 応用③ SSR入力
	5	空席照会 基礎（往路・往復路）	5	PNR作成 小テスト
	6	空席照会 応用① 航空会社・座席指定	6	タイムスケジュール エントリ・読み取り
	7	空席照会 応用② 乗り継ぎ・アライアンス	7	ショートカットエントリ ①日付変更
	8	座席予約 予約方法（往路・往復）	8	ショートカットエントリ ②
	9	空席照会 小テスト	9	ショートカットエントリ ③取り消し・修正
	10	PNR作成 基礎① 旅客入力（へボン式）	10	ショートカットエントリ 小テスト
	11	PNR作成 基礎② 連絡先入力	11	振り返り問題
	12	PNR作成 基礎③ PNR完了	12	過去問練習・解説①
	13	前期振り返り	13	過去問練習・解説②
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	SNS プロモーション I・II			科目区分	専門科目
対象	エアライン科・観光科・鉄道科			授業形式	演習
実施期	1年 前期・後期	単位数：2単位	前期：1単位 後期：1単位	時間数	前期：26時間 後期：26時間
担当	講師名：響 丈				
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：YouTube チャンネル運営。チャンネル登録者 14,000 人、X フォロワー 5,300 人			
授業概要	SNS を活用し、観光プロモーションの創り出し方を学ぶ。主に YouTube や X を実際に運用しながら、効果的なプロモーションについて実践的な経験を習得する。各 SNS の運用をはじめ、プロモーション全体として戦略的なアプローチ方法を学ぶ。				
到達目標	基本的な YouTube・X の運用ができるようになる。プロモーションの意味を理解し、その手段として SNS を使うことができる。YouTube・X を使った効果的なプロモーションを企画運用できる。SNS ごとの特徴を活かし、総合的にプロモーションできるようになる。				
検定資格	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> 必修 ・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：				
教科書教材	なし（適宜、資料を用意します）				
授業計画	1 SNS とは 世代別・世の中の SNS	1 X を使った広告①			
	2 アカウントの作り方～基本機能	2 YouTube を使った広告②			
	3 デザインの重要性	3 プロフィールの役割			
	4 デザインの基本	4 ショート動画作成①			
	5 写真の撮り方①	5 ショート動画作成②			
	6 写真の撮り方②	6 動画作成の仕方			
	7 掲載文の作り方	7 動画作成①			
	8 ハッシュタグ、キャッチコピー	8 動画作成②			
	9 サムネイルの作り方	9 SNS 連携プロモーション①			
	10 効果的な連続投稿	10 SNS 連携プロモーション②			
	11 人の目につく投稿とは	11 リスク管理①			
	12 まとめ①	12 リスク管理②			
	13 まとめ②	13 まとめ			
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 70%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				

26年度シラバス（授業計画）

科目名	サービス接遇		科目区分	専門科目
対象	エアライン科・観光科・鉄道科		授業形式	演習
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：響 丈			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：鉄道会社にて実務経験あり。鉄道会社のCS教育も行っている。		
授業概要	観光・運輸業界の接客において必要な基礎知識習得やケーススタディによる基礎接客を身に付ける。			
到達目標	サービス接遇検定3級程度の知識・技能を身に付ける。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称： サービス接遇検定			
教科書 教材	サービス接遇検定 公式テキスト 3級 （早稲田教育出版）			
授業計画	1 サービススタッフの資質①必要とされる条件	問題解答及び解説・実践ロールプレイ		
	2 サービススタッフの資質②従業要件	問題解答及び解説・実践ロールプレイ		
	3 専門知識① サービス知識	問題解答及び解説・実践ロールプレイ		
	4 専門知識① 従業知識	問題解答及び解説・実践ロールプレイ		
	5 一般知識①社会常識	問題解答及び解説		
	6 一般知識②社会常識	問題解答及び解説		
	7 一般知識③社会常識	問題解答及び解説		
	8 対人技能①人間関係	問題解答及び解説		
	9 対人技能②対人技能	問題解答及び解説・実践ロールプレイ		
	10 対人技能③話し方・服装	問題解答及び解説・実践ロールプレイ		
	11 実務技能 問題処理・環境整備	問題解答及び解説		
	12 実務技能②金品管理・社交業務	問題解答及び解説		
	13 まとめと振り返り			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験 90%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：評価試験 70%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	添乗実務 I		科目区分	専門科目
対象	観光科 観光トラベルコース		授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数 後期：26時間
担当	講師名：北湯口 茂			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：旅行業界にて添乗員実務経験あり。		
授業概要	【後期；国内】国内旅行添乗には、まず業務の基本を理解し頭に入れておくことが必要です。ツアーコンダクターとして行うべき業務はもちろん、それがなぜ必要な業務なのか意味を理解しながら学びます。後期 I は基礎課程講義とし、①添乗業務の意義、②添乗業務の基本的流れ、③各種添乗必要書類の使い方、及び読み方、④専門用語の意味とその理解、等を学び2年次の添乗業務IIIへとつなげます。			
到達目標	国内旅行ツアーコンダクターとしての業務知識の習得と基本的な業務の流れを理解します。 【国内】国内旅行添乗業務を遂行するにあたり必要な業務知識の基本を確実に覚えます。 基礎課程では「教本」を参照しつつ実践的に「必要な行動」に移せる実行力の基礎を確実に習得します。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：国内旅程管理主任者資格			
教科書 教材	1. 旅程管理研修教本（日本添乗サービス協会） 2. プリント（講師が実践で使用した各種書類：日程表、行程指示書、英文日程表、英文指示書、等） 3. 各種公的書類（E-TKT 航空券控え、JR券、クーポン券類）のコピー			
授業計画	1 添乗員の役割とお客様に対する接遇			
	2 出発前準備と添乗打ち合わせ（各種作成書類）			
	3 各種クーポン概論・各種関係機関の予約確認		試験1：業務概論およびクーポンの券種理解の確認	
	4 集合場所スタンバイと受付・バス車内のご案内			
	5 人員点呼・各地のお客様誘導（観光券使用要領）			
	6 宿泊業務の流れ（宿泊券・業務券の使用要領）			
	7 帰着～解散までの業務の流れ			
	8 精算書作成要領・ツアー報告書の作成重要性		試験2：出発～帰着業務の流れの理解力の確認	
	9 JR 業務（船車券の使用要領を含む）			
	10 AIR 業務（E-TKT 取扱い・WEB予約）			
	11 業界用語・国内旅行地理・日本の有名観光地		試験3：JRと航空機利用時業務の理解力の確認	
	12 前期復習①（国内添乗業務の理解度再確認）			
	13 前期復習②（国内添乗業務の理解度再確認）		試験4：業界用語・国内旅行地理・日本の有名観光地	
成績評価 方法	下記評価基準に基づく ※評価試験4回の平均点にて評価測定を行う			
成績評価 基準	A：評価試験80点以上、出席率90%以上、平常点 優 B：評価試験60点以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40点以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40点未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	時刻表実務		科目区分	専門科目
対象	観光科 観光トラベルコース		授業形式	講義
実施期	1年 前期	単位数	前期：1単位	時間数
担当	講師名：中山 健也			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：鉄道会社にて駅員、乗務員経験あり。		
授業概要	旅行・鉄道に関連する業務に従事するものにとって必要不可欠な時刻表の基本的な使用方法を習得していきます。初めて時刻表に触れる学生が多いと思いますが、初めて学習する学生が理解できるように、基礎的な問題から順序立てて、進めていきます。			
到達目標	業界で必要とされる時刻表実務能力の習得を最終目標とする。			
検定資格	<input checked="" type="checkbox"/> なし・ <input type="checkbox"/> 必修・ <input type="checkbox"/> 任意 名称：			
教科書 教材	「JR時刻表」（交通新聞社）			
授業計画	1 時刻表の基礎的な使い方			
	2 さくいん地図の見方①			
	3 さくいん地図の見方②（小テスト①）			
	4 駅構内図、地下鉄路線図			
	5 列車時刻の調べ方①			
	6 列車時刻の調べ方②			
	7 列車時刻の調べ方③（小テスト②）			
	8 列車の乗り継ぎ①			
	9 列車の乗り継ぎ②			
	10 列車の乗り継ぎ③（小テスト③）			
	11 特急列車の早見表（時刻）			
	12 期末試験			
	13 期末試験返却、振り返り			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：授業理解度 80%以上、出席率 90%以上、平常点 優 B：授業理解度 60%以上、出席率 80%以上、平常点 良 C：授業理解度 30%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D 授業理解度 30%未満、出席率 60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	国内観光資源Ⅱ		科目区分	専門科目
対象	観光科 観光トラベルコース / 鉄道科 鉄道交通サービスコース		授業形式	講義
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数 後期：26時間
担当	講師名：松川 信也			
	実務経験： <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：現役旅行添乗員。旅行コンサルティング会社経営。 総合旅行業務取扱管理者		
授業概要	前期で日本全国の観光資源、自然景観、郷土文化全般のうち中国・四国・九州沖縄地方について学び、後期は国内旅行の実務を行う上での必要知識を、日本の「祭」を中心に習得する。			
到達目標	1.国内旅行の実務上必要となる観光資源の傾向を理解する。 2.日本国内の主要な観光資源のうち、中国・四国・九州沖縄地方の内容を説明できるようになる。 3. 観光資源としての日本の「祭」全般について、説明できるようになる。			
検定資格	なし ・ 必修 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 任意 名称：国内旅行業務取扱管理者 世界遺産検定			
教科書 教材	「旅に出たくなる地図・日本」（帝国書院）			
授業計画	1 日本の祭（1）－秋①			
	2 日本の祭（1）－秋②			
	3 国内主要鉄道網			
	4 日本の新幹線			
	5 日本の祭（2）－冬①			
	6 日本の祭（2）－冬②			
	7 国内航空・空港の知識（1）			
	8 国内航空・空港の知識（2）			
	9 日本の祭（3）－春①			
	10 日本の祭（3）－春②			
	11 日本の食文化			
	12 日本の祭（4）－夏①			
	13 日本の祭（4）－夏②			
成績評価 方法	下記評価基準に基づく			
成績評価 基準	A：評価試験80%以上、出席率80%以上、平常点 優 B：評価試験60%以上、出席率80%以上、平常点 良 C：評価試験40%以上、出席率60%以上、平常点 可 D：評価試験40%未満、出席率60%未満、平常点 不可			

26年度シラバス（授業計画）

科目名	就職試験対策			科目区分	共通科目
対象	昼間部全コース			授業形式	演習
実施期	1年 後期	単位数	後期：1単位	時間数	後期：26時間
担当	講師名：就職室				
	実務経験：有・ <input type="checkbox"/> 無	実務経験内容：			
授業概要	専門学校への入学は、就職を前提とした各人の進路を見出すことが大きな意義です。就職をする上で最も重要なことは自分を知ることです。当授業では、職業人としての心構えを身に付け、自己分析・企業研究を行い、内定へ向けたサポートを行います。				
到達目標	1、就職活動において基礎知識とマインドを身につける。 2、就職活動の基本的な考え方を理解し、実践に備える。 3、企業が求めるスキルや素質を演習を通じて、経験値を蓄える。 4、就職活動を通じて学んだことを社会で活かせる人材を目指す。				
検定資格	なし・必修・任意 名称：				
教科書教材	専門学校生のための就職内定基本テキスト（日本能率協会マネジメントセンター）				
授業計画	1 就職活動とは？ 今後のスケジュール 身だしなみと心構えについて				1
	2 採用担当者講演 就活を始める際の心構え 履歴書用写真撮影				2
	3 キャリアフォーラム 内定している先輩からのアドバイス				3
	4 中間テスト対策 中間テスト実施				4
	5 キャリアブリッジ 卒業生講演				5
	6 SPI対策 SPI検査実施 クレベリン検査の概要について				6
	7 グループディスカッション演習				7
	8 面接演習				8
	9 業界特性				9
	10 時事問題				10
	11 期末テスト対策 期末テスト実施				11
	12 一般教養				12
	13 振り返り 今後の就職試験対策				13
成績評価方法	下記評価基準に基づく				
成績評価基準	A：評価試験 80%以上、出席率 80%以上、平常点 優 B：評価試験 60%以上、出席率 70%以上、平常点 良 C：評価試験 40%以上、出席率 60%以上、平常点 可 D：評価試験 40%未満、出席率 60%未満、平常点 不可				